

評価基準

番号	区分	評価項目	着眼点	配点
1	基本情報 (30)	参考見積金額	予定価格に対する参考見積額の比率に応じて加点する。	10
2		事業実績等	事業者の経営実績、過去における同種・類似業務の実績があるか。	10
3		業務推進・支援の体制	業務の実施体制や人員体制は、業務を安定的に行うために十分か。	10
4	提案内容 (60)	業務理解・情報収集能力	本業務の内容及び国の方針や動向を正確に理解し、全国的な情報収集が可能であるか。	10
5		市の特性の理解	本市の特色や地域性を把握し、現状と課題に対する考え方が示されているか。	10
6		提案の具体性	提案内容は具体的で、現実可能性に優れているか。	10
7		表現・編集	市民に見やすく、分かりやすく伝える提案となっているか。	10
8		独自提案	本計画の策定に付随する独自の提案がされているか。	10
9		スケジュール	計画書の策定に向かって手順や工程が現実可能なスケジュールになっているか。	10
10	技法(10)	プロポーザルイメージ	説明は分かりやすく、熱意があり、質疑対応は適切か。特筆すべき項目がある場合は評価する。	10

応募多数の場合は、基本情報の評価点合計が高い順に5者程度を選定する。